

第 27 回 網走開発建設部入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成 22 年 2 月 4 日（木） 網走開発建設部 第 1 会議室		
委員	菊地 均（北海商科大学教授） 鈴木 輝之（北見工業大学教授） 中原 章博（税理士） 長澤 真史（東京農業大学教授） 八峠 剛一（弁護士）	（五十音順）	
審議対象期間	平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日		
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告 2 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に関する当番委員の報告 3 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に係る一般競争（指名競争）参加資格の設定の理由及び経緯等に関する説明及び審議 		
委員からの意見・質問、それに対する回答			
意 見・質 問	回 答		
<p>【入札・契約手続きの運用状況等】</p> <p>・意見質問等特記事項なし</p> <p>【一般競争契約（政府調達に関する協定適用対象工事）】 一般国道 39 号 北見市 第 1 北見ヶ丘トンネル工事</p> <p>・参加資格要件の中にある特定建設工事共同企業体とは何か。</p> <p>・その場合は、対象工事の公告にあわせて、複数の企業が共同企業体を組んで申請するものか。</p> <p>・今回落札した特定建設工事共同企業体の構成員の所在地はどこか。</p>	<p>・特定建設工事共同企業体とは、大規模な工事の発注において、その工事を円滑かつ確実に施工するため、新たに申請してきた共同企業体について資格審査を行い、適格な者を有資格者として決定し、決定の対象となった工事についてのみ有効な共同企業体である。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・帯広市と北見市である。</p>		

・今回落札した業者は道内の業者であるが、道外大手の業者も参加している中で入札価格は13社中8番目。しかし、最終的に評価値で1番となったということは、道内の業者も相対的に技術力が上がっているということか。

・今回入札に参加した13社について、いずれもトンネル工事の実績を有しているが最もトンネル工事の受注実績の多い会社はどこか。

また、各社ともトンネルに関して高い施工技術を持っている中で、技術提案における評価で差が出たのはどのような理由によるものか。

【一般競争契約（政府調達に関する協定適用対象工事以外）】

網走川改修工事の内 嘉多山地区河岸保護工事

・意見質問等特記事項なし

【一般競争契約（政府調達に関する協定適用対象工事以外）】

一般国道39号 北見市 第2南ヶ丘橋上部工事

・総合評価の評価結果は公表しているのか。

・評価結果に対する質問等はあるか。

・入札参加者が2者と少ない理由は何か。

・当該工事における総合評価については、技術提案にかかる加算点に重点をおいた評価となっている。今回入札に参加した業者はいずれもトンネル工事に高い技術力を持っていると思われるが、道内企業の中にもトンネル工事に高技術力と実績を有し、かつ積雪寒冷地における工事の施工に関する高い技術力を有している企業が相当数ある。このことから、技術提案についても十分高い評価を得たものと考えられる。

・はっきりしたことは分からないが、いずれの会社もトンネル工事のノウハウがあり、実績数についても各社大きな差はないと思われる。

また、技術提案として①トンネルの長期耐久性と品質の向上を図ることを目的とした施工計画、②安全性の向上と環境の維持に関する特別な施工計画を求めたが、積雪寒冷地という条件から結果として道内の業者が高い評価を得たものと考えられる。

・落札決定後、評価結果を公表している。

・多くはないが質問等はある。評価点については公表しているが、施工計画の評価における詳細な評価基準、評価内容は、他の発注工事への総合評価に影響があるため公表はしていない。

・当該工事において、施工における橋梁形式が2径間連続鋼合成開断面箱桁と比較的施工例の少ない形式であることから入札参加者が少なかつたのではないかと推測される。

・競争参加資格にある「鋼橋上部」のA等級の者は何社程度いるか。

・当該工事において、競争参加資格における同種工事の施工実績の条件にある橋梁形式はどのようにして決めているのか。

【一般競争契約（政府調達に関する協定適用対象工事以外）】

ウトロ漁港人工地盤基礎杭建設工事

・各社における入札価格に大きな差が見られないが要因は何か。

・当該工事のように特徴のない工法の中で、各社が特徴を出すために特許を取ったりするケースもあると思うが、当該工事の場所打杭の施工について、特許等に該当するような工法はあったのか。

【一般競争契約（政府調達に関する協定適用対象工事以外）】

富丘農業水利事業 恩沙留川排水路河口施設建設工事

・入札参加者が2者と少ない理由は何か。

【標準プロポーザル契約（建設コンサルタント業務）】

一般国道238号 雄武町 雄武橋耐震補強設計外一連業務

・40社程度である。

・競争参加資格における橋梁形式の同種工事の設定については、北海道開発局における標準的な要件があり、その要件に基づいて当建設部内で検討し決定している。

・当該工事においては工種が基礎工（場所打杭）のみと単純な工事であることから、直接工事費による差は少なかったものと考えられる。また、場所打杭の本数が多く、施工方法の工夫によっては価格を下げられる余地があることから、各社低めの入札価格の中で、価格差が比較的小さかったものと推測される。

・当該工事の施工については一般的な工法であり、特定の業者でなければ施工できないような条件ではなく、特許に該当するような工法もなかった。

・当該工事は冬期における農業施設の海上施工という特殊な条件であったこと、また漁業者との関係で施工期間が限定されており工期に制約があったことなどが理由として考えられる。

<p>・評価にあたっては技術者へのヒアリングを行っているが、ヒアリングの対象となる技術者はどのような立場の者か。またヒアリングに参加する技術者は何名か。</p> <p>【一般競争契約（単価契約）】 網走開発建設部 凍結防止剤（塩化ナトリウム）購入</p> <p>・意見質問等特記事項なし</p>	<p>・当該業務において、ヒアリングの対象となる技術者とは、当該業務を受注した場合に配置予定の監理技術者、担当技術者であり、参加人数は2名以内としている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>なし</p>	